

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 1 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	メニューが同じものの繰り返しになりがちで、食について、利用者の希望を聞く機会が少なくなりがちである。	食事を楽しみにされている方が多いので、食が利用者の希望や思いに沿ったものとなるよう支援する。	献立の工夫、地元のお店へ弁当を頼み目先を変える、企画で外食等を考え楽しみ事を増やすよう努める。	6ヶ月
2	52	家族や友人へ手紙を書く機会が少ない。	全ての利用者が手紙を書ける訳ではないが、それぞれの利用者のできる力に応じた手紙の支援を行う。	暑中見舞いや年賀状等、ハガキを購入し、季節のあいさつや思いを、本人が、大切な人に伝えられるよう機会をつくる。	6ヶ月
3	26	家族に要望を聞くが、「今までどおり」との返事が多く、介護計画にあまり関心がない。	ささいな事でも良いので、家族から要望を引き出すような努力する。	利用者の現状を伝え、本人に何が必要か、家族と共に考え、要望を引き出す。家族会で介護計画にもとづいて介護が行われている事を説明し、ケアプランの重要性を理解していただく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月
6					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。